

腹腔鏡下経皮的腹膜外ヘルニア閉鎖用針

EndoneedleNeo

エンドニードルネオ

CME

製品名

■ エンドニードルネオ

キット内容(サイズ)

■ 穿刺針

■ 16G×70mm

■ 糸送り針・ストッパー

■ 18G×83.5mm

■ 糸回収針

■ 22G×93.5mm

包装形態

■ 1箱2キット入り

■ EOG滅菌済み

医療機器認証番号:227ADBZX00206000

単回使用 クラス:Ⅱ 管理医療機器

一般的名称:単回使用ワイヤ・結さつ糸パサー

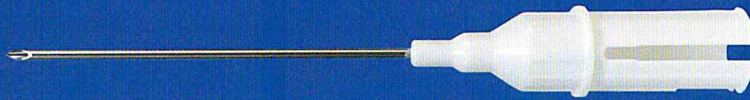
※連結イメージです。



EndoneedleNeo エンドニードルネオ

各部名称および特徴(キット内容)

■ 穿刺針



【特徴】

鋭利な刃先が穿刺抵抗を軽減し、深部臓器などへの誤穿刺や、腹膜破損のリスクを軽減させます。グリップは手のひらサイズのコンパクト設計で、針先の操作性を向上させます。

■ 糸送り針・ストッパー



縫合糸をセットし、付属の糸止め用ストッパーで固定します。

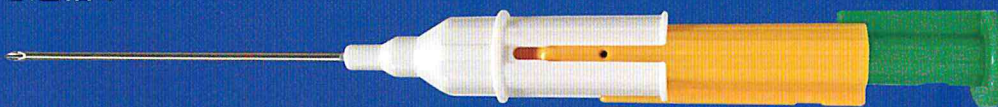
【特徴】糸止め用ストッパーは片手で簡単に取り外せます。

■ 糸回収針



先端のループワイヤーに縫合糸を通し、グリップを引いて糸送り針内に引き戻すことで糸を把持します。

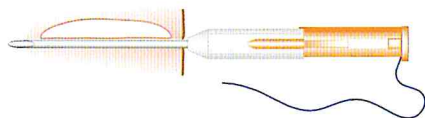
■ 連結イメージ



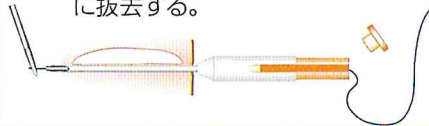
上記の針を連結して使用することで、穿刺針に縫合糸を内蔵した状態での連針・穿破が可能です。

■ 使用方法(LPEC 法:腹腔鏡下経皮的腹膜外ヘルニア閉鎖術)

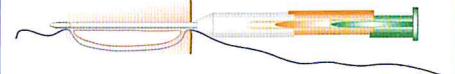
- 1** 内鼠径輪の下半周に沿って穿刺針を挿入し、先端を腹腔内に出す。



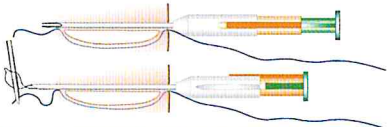
- 2** 糸送り針のスライド板を穿刺針の長い方の切り込みに沿って挿入し、先端を穿刺針から出す。先端の糸を把持鉗子でつかみ、ストッパーを外した後に糸送り針、穿刺針の順に抜去する。



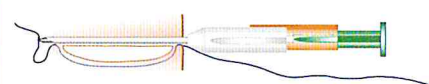
- 3** 縫合糸が腹膜を穿通している部分まで、穿刺針を内鼠径輪の上半周に沿って進める。



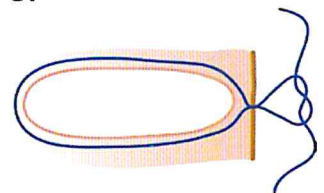
- 4** 糸送り針と糸回収針のスライド板を、それぞれ長い方の切り込みに差し込み、穿刺針の先端から糸送り針および糸回収針の先端を出す。糸回収針のループに腹腔内の縫合糸を通す。



- 5** 糸回収針のスライド板を短い方の切り込みに戻し、糸送り針内に引き戻すことで縫合糸先端を捕捉する。連結された穿刺針、糸送り針、糸回収針を引き抜く。



- 6** 内鼠径輪を1周した縫合糸の両端を体外で結紮し、内鼠径輪を閉じる。



CME

医療機器製造販売業者

株式会社コスミック エム イー

〒333-0848 埼玉県川口市芝下2-31-3
TEL.048-268-9811 FAX.048-269-0845
<https://www.cme.co.jp/>